

## 令和4年度事業計画

### 1. 基本方針

人口減少、少子高齢化が進展し労働力人口が減少している中、働く意欲のある高齢者等の就労機会を確保し社会経済を活性化させることを目的に「高齢者等の雇用の安定等に関する法律」が改正され、70歳までの雇用が企業の努力義務となりました。また、国が目指す「生涯現役社会」の実現には、企業の努力に加えシルバー人材センターの地域社会における役割も重要とされております。

しかしながら、雇用制度や年金制度など社会情勢の変化に伴い高齢者の生活環境は変化しつつあり、価値観の多様化と相まってシルバー人材センターの会員数は全国的に減少傾向にあります。

こうした現状を踏まえ、高齢者の多様なニーズに対応するため「イメージアップ」「働きやすい環境づくり」「魅力ある仕事の開拓」に努め会員確保を図り、地域で働く高齢者の拠点施設としての役割を着実に果たせるよう努めてまいります。

さらには、当センターの存在感を高め、地域社会からの要望に応えるとともに、「自主・自立・共働・共助」の基本理念に基づき、関係機関と連携を図りながら、高齢者の社会参加による「生きがいづくり」を推進するため次の事業を展開してまいります。

### 2. 事業計画

#### (1) 就業機会提供事業

真岡市内において60歳以上である不特定多数の高齢者等を対象に会員を募集し、次の形態で「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」に係る就業の機会を提供します。

##### ① 請負・委任

民間や公共から請け負った業務について、会員に対し「請負・委任」契約により就業機会を提供します。

##### ② 職業紹介

栃木県シルバー人材センター連合会と職業紹介事業実施に関する協定を締結し、60歳以上である不特定多数の求職者に対して、

「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」に係る雇用就業を紹介します。

### ③ 一般労働者派遣

栃木県シルバー人材センター連合会と一般労働者派遣事業実施に関する協定を締結し、派遣労働を希望する会員に対して、「臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務」に係る派遣労働を提供します。

## (2) 就業機会確保事業

会員の就業機会を確保するために、次の事業を実施します。

### ① 普及啓発事業

イ) 啓発用パンフレットを活用し、シルバー人材センターの活動状況等を広く周知し、就業機会の拡大と会員の入会促進を図ります。

ロ) 「シルバーの日」(10月の第3土曜日)において、シルバー人材センターの普及啓発事業並びにシルバーの輪を広げる運動を推進します。

ハ) ホームページやラジオを活用し、地域に対してシルバー人材センターの活動を周知します。

### ② 安全・適正就業推進事業

イ) 安全適正就業基準に基づき、適正就業及び公平な就業機会を提供し働きやすい環境づくりに努めます。

ロ) 「急がず、むりせず、安全に」を念頭に、安全・適正就業と健康管理に対する会員の意識の高揚を図ります。

ハ) 安全・適正就業委員による就業現場の安全パトロール等を実施し、事故の防止を図ります。

ニ) 各種安全講習会を実施し、事故防止と交通安全に対する会員の意識の高揚を図ります。

ホ) 感染症等の情報を随時提供するなど会員の健康維持を図ります。

### ③ 就業開拓推進事業

イ) 会員の希望と能力に応じた魅力ある就業の場を開拓し、就業機会の均衡を図ります。

ロ) 地域社会や真岡市と連携し、新たな事業の開拓に努めます。

#### ④ 研修及び講習会の開催

会員の知識・技能の向上を図るため、各種講習会や研修会を実施するとともに、会員確保のために60歳以上の市民向け各種講習会をあわせて実施します。

### (3) 会員拡大事業

講習会やパンフレット及びメディアを活用し働く意欲のある会員の確保に努めます。

#### ① 会員確保事業

市民向けの各種講習会を実施しイメージアップに努めるとともに、定期的に会員を募集し会員の確保に努めます。

#### ② 女性会員の確保事業

会員拡大の余地が大きい女性会員の確保のため、女性向けの就業機会を確保し女性の社会参加を促します。

### (4) 法人運営

#### ① 会議・研修会の開催

##### イ) 総会

定時総会を令和4年6月に開催します。また、臨時総会を必要に応じて開催します。

##### ロ) 理事会

センターの事業方針や予算決定及び執行など、各種事業の運営にとって重要な案件を審議・決定するため、年6回程度開催します。

##### ハ) 組織の運営強化

専門部会、各種委員会、地域班及び職群班などの組織体制の充実を図り、自主的運営に努めます。また、職員を各種研修会等に参加させ、資質の向上を図るとともに事務の合理化に努めます。